

ボラ♥ほっと

第28号

発行:北名古屋市社会福祉協議会ボランティアセンター(Tel:0568-25-8500) 編集:北名古屋市ボランティア連絡協議会



『ふれあいフェスタ2012』で
たくさんの【笑顔】をいただきました

撮影 樋口 満

※ボラ・ほっとは、皆さまから寄せられた共同募金の配分金の一部で作成しています。

わたしたちは

今

こんなことをしています!

No.14



ボランティアをやってみようかな…?と思ってもどんなグループがどんな事をしているのか分からないのでは先に進めませんね。ボランティアセンター登録のグループはたくさんあります。「体験レポート」という方法で皆さんに紹介します。

虹



細野 陽子 会長

私達は母子父子家庭の子ども達へ、バースデイカードを作成して21年を迎えました。会員数は30名です。

毎月第1土曜日と第3月曜日10時から『もえの丘』で活動しています。自分の出来る事、切る事貼ること、とても単純な作業ですが、ただ一番重要なのは“相手の立場に立てること”“ここを込めて作り、喜んでもらえること”を意識できれば誰でも出来ますのでぜひ見学に来て下さい。

わいわい…がやがや…楽しい時間を一緒に過ごしませんか!

他にも、『セルフしかつ』『ひまわり園』へお手伝いに行っています。

『セルフしかつ』は第2・第4木曜日午前中、利用者の人たちと一緒に作業のお手伝いを行っています。休憩時間に利用者さんたちと話をしたりしていると、あっという間に時間が経ってしまいます。名前を覚えて呼んでもらえるととても嬉しいです。『ひまわり園』は依頼された日の午前中ですが、子どものお世話の手伝いもしています。



☆レポート☆

もえの丘ボランティア会議室へ見学に行きました。各テーブルには、中学生・小学生・幼児用とグループに分かれ、紙を切る人、ノリで貼る人、セットして封筒に入れて仕上げる人があり真剣に作り上げていました。封筒にはお子さんも喜びそうな切手が貼ってありました。



もえの丘ボランティア会議室での作業風景

1/24 (木)



『セルフしかつ』のお手伝い(箱作り)

♡ 平成24年度の母子父子家庭へのバースデイカード



♡ 中学生用



♡ 小学生用



♡ 幼児用

平成24年度に表彰された 個人及びボランティアグループ

(敬称略・順不同)

- ボランティア活動功労者県知事 表彰 ◇ てのひら ◇ すみれ
愛知県社会福祉協議会会長 表彰 ◇ すみれ
愛知県社会福祉協議会会長 感謝 ◇ 大口 正文 (移送ボランティア)

東尾張ブロックボランティア集会

11/17 (土)

長久手市文化の家で東尾張ブロックボランティア集会が開催されました。

「学ぼう、つなげよう、明日のために！」というテーマで、オープニングは『棒の手』に始まり介助犬によるデモンストレーション、長久手歴史トラベラーズショーが披露されました。展示室では各市や町の活動状況、介助犬のコーナーもありました。午後からは『震災避難者からのメッセージ』と題した井川景子さんの講話でした。震災当時、栃木県で家族4人（5歳と1歳のお子さん）で暮らしていた井川さんが震災に遭い、現実と向き合っていけなくてとは、悩み苦しんだ様子を淡々と語られ、ここに響いてきました。



その後、名古屋大学減災連携研究センター准教授の護雅史（もりまさふみ）氏による『南海トラフ巨大地震にどう立ち向かうか』の講演がありました。愛知県下各地域の津波の状況、揺れのちがいと建物の耐震化、家具の固定についての映像を見せていただきました。阪神淡路の震災でどうやって助かったかというデータがあり、97%の人たちは自力または近くにいた人（自助・共助）に助けてもらい、救助隊（公助）で助かったのは数%でした。まずは自分の命は自分で守りましょう。そうでなければ地域の人を守ることは出来ません。一般的な防災情報として、3日分の水、食料品の備蓄等と言われていると思いますが、自分自身の存在を知らせるためには、絶えず笛を持っていると良いと言われた時には何か新鮮に聞こえました。北名古屋市も多くの情報が発信されているので自助・共助・公助を意識して過ごしたいものです。

♥平成25年度は、10月中旬に北名古屋市と豊山町合同で東尾張ブロックボランティア集会があります。

チャットいい話

『かたらんと』

今までにたくさんの児童、生徒にガイドヘルプの指導をして来ました。体験した感想文を頂く中で、「目の不自由な人を見かけたら手伝いたい」「体験したことを役立てたい」と書いてくれた人がいました。社会に出てからもこの気持ちを忘れずに、「何かお手伝いしましょうか」とあたたかく声をかける人になってもらえたら、嬉しく思います。



〒481-0033
北名古屋西之保藤塚93番地
北名古屋社会福祉協議会
ポラ・ほっと係
E-mail :
fukushi@kitanagoya-shakyo.jp

とどけよう！つなげよう！ボランティアの心とちから

昨年11月23日(金・祝)市健康ドームで『ふれあいフェスタ2012』が開催されました。早朝より雨が降り、各コーナーの搬入には苦労しましたが、10時ごろには雨も止み大変多くの来場者がありました。今回で4回目となり、スタッフも少し余裕が出来て、にぎやかで楽しいフェスタになりました。



◆模擬店 とん汁



◆模擬店 みたらし



■1階 お点前体験



★2階 要約筆記体験



★2階 防災体験



★2階 車いす体験



★2階ホール 東北物産販売

『ふれあいフェスタ2011・2012』では模擬店の売上げの一部を東日本大震災義援金として社会福祉協議会に寄託させていただきました。今回のフェスタは、ボランティアから「東北の品物を売って支援出来ないか」と声が上がった協議の上、万松寺商店街にある東北産直プラザ『みちのく屋』の若林隆之さんをお願いすることになりました。

しかし、フェスタ当日は若林さんが仙台のボランティアで帰ってくるのが難しいとの事、急きょボランティアだけで出店することになりました。不慣れな接客でしたが、お蔭様で無事に完売することが出来ました。ご協力ありがとうございました。

北名古屋市ボランティア連絡協議会

◆屋外 ■1階 ★2階

告知板

眠っているおもちゃをご提供ください！

今年も『おもちゃリユース広場』を実施する予定です。

★おもちゃ病院 開院の時にお願いします★

北名古屋おもちゃ病院 // 北名古屋おもちゃ西病院

毎月第1日曜日

毎月最終日曜日

10:00~15:00

10:00~12:00

もえの丘2F



文勤ホール内

エッ Say!

昨年の研修会で大阪府の国立長寿医療研究センター内にある「もの忘れセンター」に行ってきました。最近の自分の生活を振り返ってみると、眼鏡、携帯電話等置き忘れが多くなってきたので、とても楽しみに出掛けました。遠藤先生のお話で月に何度かのカレーや、適量のワインが認知症予防に良いと知り早速我が家でも実践しています。これからも多くの行事に参加して、自分や家族が楽しく暮らしていけるよう役立てていきたいと思っています。

岩澤 延子